

平成29年度 甲賀市決算

平成29年度の甲賀市の決算をお知らせします。
「オール甲賀」をキーワードに、「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」の推進に重点的に取り組みました。

一般会計決算の概要

第2次総合計画の初年度となる平成29年度は、特に子育て世帯など若い世代への投資を行うことで、まずは若者の定住を促進し、そのことにより高齢者の皆さんが安心して暮らせるための基盤づくりをスタートさせました。

本市の課題を整理し、解決するための共通テーマを3つの視点「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」からとらえ、10のプロジェクトを「オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト」と位置づけ、重点的に取り組むとともに、庁舎整備事業においては本庁舎の改築事業が完了したほか、小中学校の空調整備やトイレ改修などを進めました。

特別会計と企業会計

●特別会計 全会計で黒字を維持

平成29年度も全会計で黒字を維持しています。しかし、社会保障分野における特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険）の費用は、高齢化の進展により年々増加する傾向にあります。

これらの財源は、一定割合を繰出金として一般会計から支出される仕組みであることから、今後も保険給付費抑制のための取り組みを進めます。

●企業会計 計画的・効率的な経営の取り組みへ

企業会計の運営についても、一般会計から補助金や出資金を支出しています。公営企業の経営悪化は、一般会計の経営悪化につながります。今後も厳しい経営環境が予測されるため、経営計画等に基づき、計画的・効率的な経営に努めます。

		歳入決算額	歳出決算額
特別会計	国民健康保険	99億9,144万円	95億4,816万円
	後期高齢者医療	19億3,891万円	19億1,699万円
	介護保険	73億2,276万円	71億9,545万円
	土地取得事業	639万円	562万円
	野洲川基幹水利施設管理事業	2,460万円	2,460万円
小計		192億8,413万円	186億9,083万円
企業会計	病院事業	収益的収支 8億3,849万円	9億 365万円
		資本的収支 3,483万円	5,039万円
	水道事業	収益的収支 30億5,424万円	26億8,514万円
		資本的収支 5億1,853万円	10億9,551万円
	診療所事業	収益的収支 2億1,053万円	1億9,689万円
		資本的収支 3,000万円	3,623万円
	介護老人保健施設事業	収益的収支 3億 295万円	2億9,350万円
		資本的収支 -	1,236万円
	下水道事業	収益的収支 40億6,983万円	37億8,010万円
		資本的収支 14億7,137万円	26億7,103万円
小計		105億3,080万円	117億2,486万円
合計		298億1,493万円	304億1,569万円

※ 1万円未満の端数を切り捨てているため各決算額と小計は一致しません。

一般会計 歳出 使ったお金

歳出を目的別に見ると、子どもや高齢者、障がい者などの福祉のための費用である民生費が31%となり、昨年度に引き続き最も多くなりました。また、教育費については、小中学校の学習環境の改善を進めたことから、前年度より30.1%の増となりました。

今後の財政ポイント

平成29年度決算から見る財政状況は、黒字を維持しており、単年度だけで考えると健全財政であるといえます。しかし、合併特別措置期間の終了に伴う地方交付税の減少や少子高齢化、人口減少により市税の増収を期待できない状況が続くと考えられます。

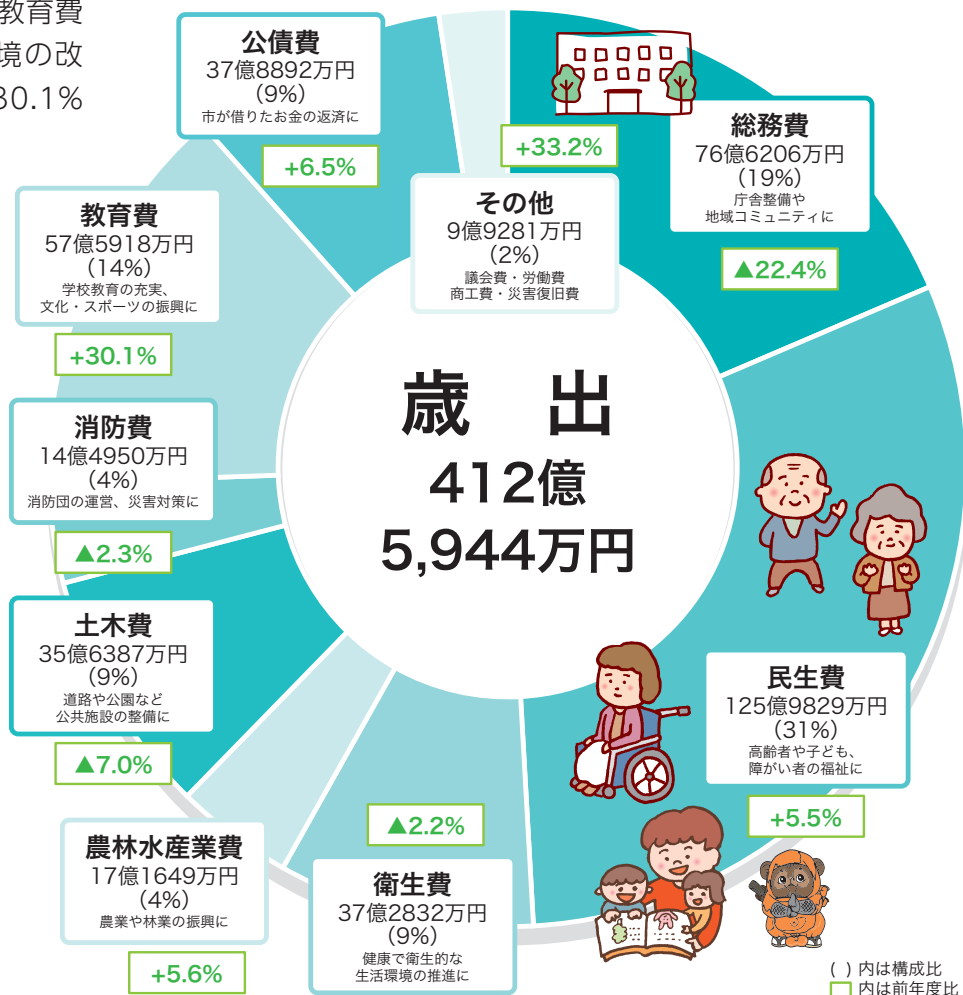
また、老朽化した公共施設の建て替えや維持管理経費等にも経費がかかることから、施設の集約・複合化、転用等の公共施設の見直しが課題となっています。

今後は、総合計画のめざす“あい甲賀 いつもの暮らしに「しあわせ」を感じるまち”の実現に向けた事業を進めるとともに、持続可能な財政運営に向けた取り組みを強化していきます。

ポイント 福祉のための費用の「民生費」がトップ

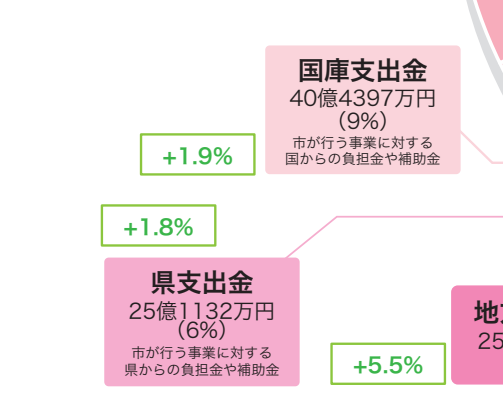
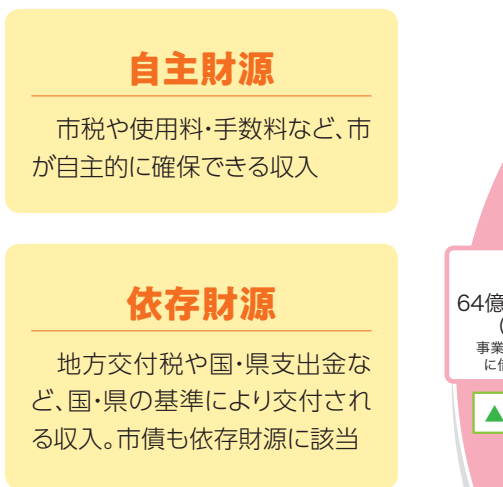
市民1人あたりの歳出 452,754 円

※歳出(412億5,944万円)を平成30年3月31日現在の人口(91,130人)で割って計算しました。



一般会計 歳入 入ったお金

景気の回復基調に伴い、市税全体では前年度より約3億425万円の増となりました。また、重点事業への対応としての基金の繰入金が増加したことなどにより、自主財源は前年度より約4%増加しました。



ポイント 自主財源は前年度から約4%増

市民1人あたりの市税負担額 48,715 円

※市税(個人市民税)の収入(44億3,941万円)を平成30年3月31日現在の人口(91,130人)で割って計算しました。

